

平成24年第1回竜王町議会定例会（第3号）

平成24年3月13日

午後3時00分開議

於 議 場

**1 議 事 日 程（3日目）**

- 日程第 1 議第 9号 平成23年度竜王町一般会計補正予算（第7号）  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 2 議第10号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）  
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 3 議第15号 平成23年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 4 議員派遣について

## 2 会議に出席した議員（12名）

1番	小森重剛	2番	竹山兵司
3番	若井敏子	4番	岡山富男
5番	山田義明	6番	内山英作
7番	貴多正幸	8番	古株克彦
9番	松浦博	10番	西村公作
11番	菱田三男	12番	蔵口嘉寿男

## 3 会議に欠席した議員（なし）

## 4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	副町長	青木進
教育長	岡谷ふさ子	会計管理者	布施九藏
総務政策主監	川部治夫	住民福祉主監	山添登代一
産業建設主監	小西久次	総務課長	松瀬徳之助
政策推進課長	杼木栄司	生活安全課長	若井政彦
住民税務課長	田中秀樹	福祉課長	吉田淳子
健康推進課長	奥浩市	産業振興課長兼 農業委員会事務局長	井口和人
建設水道課長	村井耕一	教育次長	赤佐九彦
学務課長	市田太芽男	生涯学習課長	心得田邊正俊

## 5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	福山忠雄	書記	白井由美子
--------	------	----	-------

開議 午後3時00分

○議長（蔵口嘉寿男） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人であります。よって、定足数に達しておりますので、これより平成24年第1回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより、議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第1 議第9号 平成23年度竜王町一般会計補正予算（第7号）**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第1 議第9号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） それでは報告します。

議第9号、総務産業建設常任委員会報告。

平成24年3月13日

委員長 山田 義明

去る3月7日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました、議第9号、平成23年度竜王町一般会計補正予算（第7号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

3月8日午後1時より、第一委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務課長、川嶋総務課課長補佐の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

平成23年度竜王町一般会計補正予算（第7号）は、補正予算（第6号）に1億8,194万4,000円を追加し、歳入歳出の総額を52億9,676万1,000円に改めるもので、今回の補正については、年度末を迎え、各事業費、事業量の確定及び節減に努めた結果、国・県負担金や補助金などの歳入予算及び歳出予算の調整を行うとともに、これらを財源として、歳入では平成24年度以降の財政運営をより安定的に行うため、既に予算化している財政調整基金繰入金額の減額、歳出では平成24年度において着手を予定していた竜王小学校改修工事を国の交付金の追加交付が行われたことにより前倒ししての増額、また、平成21・22年度に引き続いて、平成23年度においても公債費及び町債残高の縮減

に向けた繰り上げ償還を行うための増額などであるとの説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、固定資産税が7,543万6,000円、地方消費税交付金3,564万9,000円、法人町民税2,764万6,000円、前年度繰越金1億2,070万7,000円、小学校大規模改造事業債1億4,290万円。

歳出補正予算の主なものは、竜王小学校施設整備事業（改修工事）2億790万円、竜王小学校施設整備事業（一般管理用備品他）905万円、農業体質強化基盤整備促進事業（工事請負費）700万円、償還元金1億4,613万2,000円、人件費補正2,240万4,000円でありました。

主な質疑応答につきましては、問 子宮頸がん予防ワクチン接種委託料の多額の削減理由は。答 中1から高2までの対象者に1人当たり1万4,300円で予算執行をしていましたが、8月から10月にかけて接種件数が急増したことで、12月議会で739万2,000円の増額補正を行ったが、その後、接種者が急減したことによるものです。未接種の方には個別通知で案内しています。

問 職員手当で時間外勤務手当が416万7,000円の増額となっているのはなぜなのか。答 今年度の特殊事情では、今まで管理職が係長を兼務し行っていた事務を、人事異動により一般職員が行ったり、病気休暇の休職者のフォローで負担がかかったり、台風による避難準備体制や第五次総合計画に伴うフォーラムや地域懇談会によるものです。

問 児童福祉総務費の講師謝金114万円の減額は何なのか。答 今年度より子育て支援センターをひまわり保育園より引き揚げ、保健センター直営で立ち上げるに当たって初めて行う事業でもあり、資格を持つ者もいない中で予算をつくり、人員を確保して手探りで行いました。町外の方ではありますが、保育士の嘱託職員1名と先生のOBの臨時職員1名とで、ひまわり保育園の支援をいただきながら、今までの経験を大いに発揮していただいたことにより、スムーズな立ち上げができたため減額するものです。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。以上です。

**○議長（蔵口嘉寿男）** ただいま、総務産業建設常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。  
これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。  
これより採決を行います。日程第1 議第9号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第1 議第9号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第2 議第10号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）  
補正予算（第3号）**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第2 議第10号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、貴多正幸議員。

○教育民生常任委員会委員長（貴多正幸） 議第10号、教育民生常任委員会報告。  
平成24年3月13日  
委員長 貴多 正幸

去る3月7日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第10号、平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、3月9日午後1時より第1委員会室において、委員全員出席のもと会議を開き、川部総務政策主監、山添住民福祉主監、田中住民税務課長、嶋林参事の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）は、既決予算から歳入歳出それぞれ118万6,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10億3,758万9,000円と改めるものです。

補正予算の主な内容は、歳入では、決算見込みにより国民健康保険税が1,056万4,000円の増額、保険給付及び保健事業等に見合うルール分の負担として、国・県社会保険診療報酬支払基金の負担分が2,890万9,000円、

共同事業交付金が3,980万4,000円のそれぞれ減額、繰越金が5,571万5,000円の増額です。

歳出では、決算見込みにより総務費が19万3,000円、保険給付費が5,702万円、保険事業費が389万9,000円のそれぞれ減額、額の確定により介護納付金が10万2,000円、共同事業拠出金が802万円のそれぞれ減額等です。また、基金積立金については6,800万円、施設勘定繰出金は、歯科保健事業補助金の額の確定により7万3,000円のそれぞれ増額との説明を受けました。

主な質疑応答は、問 共同事業拠出金の減額が大きいのはなぜか。答 平成23年度の共同事業拠出金については、平成19年度から21年度までの3カ年の平均値を予算化しています。平成21年度分については、決算見込みにより予算計上しているため、今回額の確定により減額するものです。

問 療養給付費の減額が大きいのが、年度末の見込みとして大丈夫なのか。答 今年度の中で、一番高い月の見込みで算出しており、不足することはないと考えています。

問 基金積立金が6,800万円と多額であるが、平成23年度末で総額は幾らになるのか。答 補正予算をお認めいただいたとして、平成23年度末で9,023万6,355円の基金となりますが、平成24年度に1,900万円取り崩す予算提案をしています。

主な意見として、基金の運用については、国の指導等を踏まえ適正に管理されたい。また、若年検診、特定検診の受診率を向上させるためにPR等に力を入れ、住民の健康増進に努められたい。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

**○議長（蔵口嘉寿男）** ただいま、教育民生常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。3番、若井敏子議員。

**○3番（若井敏子）** 議第10号、平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）に反対の討論をします。

竜王町の国民健康保険税は、平成17年度の改定から数えて6年の間に五度も改正され、その都度引き上げられてきました。そもそも税は能力に応じて税負担をする累進課税が税の公平性を保つものと考えられていますが、竜王町の国保税は応能・応益の割合を平成16年度は58.51対41.49であったものを、平成22年度には49.88対50.12と逆転しました。これにより、低所得者にとっては国保税の税負担が重くのしかかるようになり、滞納増加の原因となっています。

今回の補正は、歳出では保険給付費の減額補正と基金積立金の増額補正です。今回、6,800万を基金に積み立てることで、平成23年度末基金残高は約9,000万円になります。先ほどの委員長報告でも、この基金については、適正に管理されたいと述べられておりますとおり、国は保険給付費の3カ年の平均の5%程度の基金積み立てを指導しています。それがほぼ3,000万円とするなら、国保税の引き下げは可能です。基金積み立てではなく、国保加入世帯に対して国保税の引き下げを求める立場でこの補正予算に反対するものです。

以上、反対討論とします。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第2 議第10号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立多数であります。よって、日程第2 議第10号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第3 議第15号 平成23年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第3 議第15号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。

議第15号、総務産業建設常任委員会報告。

平成24年3月13日

委員長 山田 義明

去る3月7日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました、議第15号、平成23年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

3月8日午後2時より第一委員会室において、委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、小西産業建設主監、村井建設水道課長、犬井参事の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

平成23年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）の補正予算内容は、収益的収入・支出、資本的収入・支出ともに決算見込みにより、既決予定額からの減額・調整を行うもので、3条予算、収益的収支の収入において既決予定額から1,165万9,000円を減額し、予算総額を3億1,215万7,000円に改め、支出でも既決予定額から1,222万2,000円を減額し、予算総額を3億252万1,000円に改めるものです。4条予算、資本的収支の収入では、既決予定額から2,000万円を減額し、予算総額を2,000万円に改め、支出は既決予定額から2,387万5,000円を減額し、予算総額を6,237万円に改めるものです。

3条予算の収益的収支、補正予算の主なものは、収入では水道使用料1,065万1,000円の減額、加入金100万8,000円の減額、支出では、配水及び給水費の委託料750万9,000円の減額、企業債利息171万8,000円の減額、原水及び浄水費の動力費159万円の減額。

4条予算の資本的収支補正予算の主なものは、収入では、企業債1,000万円の減額、補助金1,000万円の減額、支出では、改良事業費工事請負費2,364万5,000円の減額でありました。

主な質疑応答につきましては、問 改良事業費工事請負費が多額に減額になっているのはなぜか。答 工事費の執行残とIBM跡地住宅開発の関係で、事業の進捗に合わせての布設がえや管路更新をみていたが、住宅開発が進まなかったことと町の管路の更新年度で差があり、工事を見合わせたことや、布設がえ等による河川や道路の占用手続ができなかったことによるものです。

問 本年度の県水受水において水道水の使用量は減少しているが、未達水量はどうなっているのか。答 平成23年度より県の料金体系も変わり、未達水量も変更となりましたので問題ありません。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたの

で報告いたします。以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） ただいま、総務産業建設常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第3 議第15号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第3 議第15号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 議員派遣について

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第4 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。会議規則第119条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思っております。なお、緊急を要する場合は、議長においてこれを決定いたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） 御異議なしと認めます。よって、本件はそのように決定いたしました。

なお、派遣された議員は、派遣の結果を議長に報告していただくようお願いいたします。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変御苦労さまでございました。

散会 午後3時27分